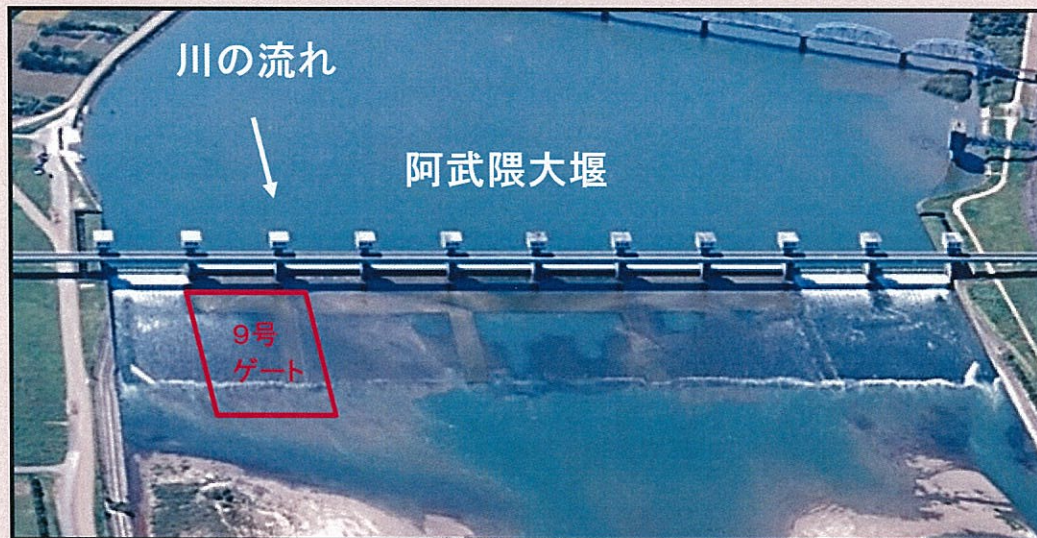


岩沼出張所工事情報 NO.6



阿武隈大堰 9号ゲート下流護床工復旧工事

■工事施工箇所■

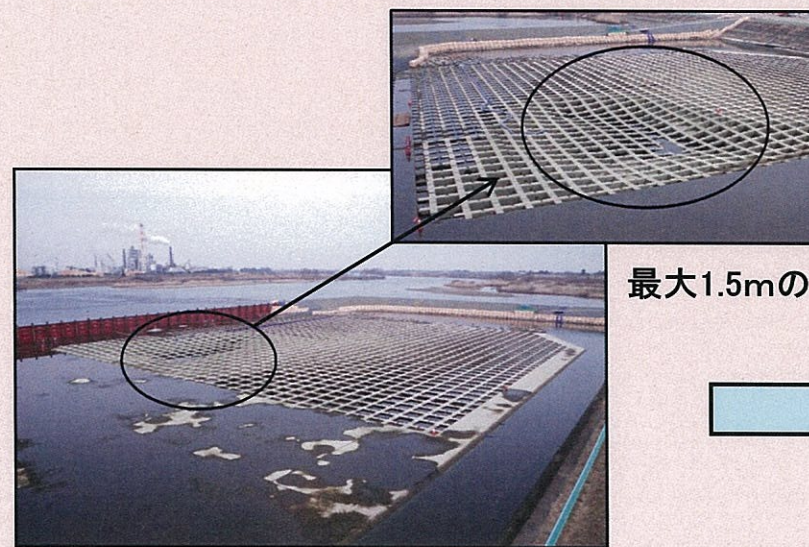
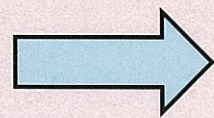


平成27年9月に発生した台風18号の影響により、被害を受けた9号ゲート護床工復旧工事を施工しました。
川底の護床ブロック復旧工事のため矢板を打込み川の水の侵入を防ぐ仮締切工を施工し工事を進め、平成29年6月に完成しました。

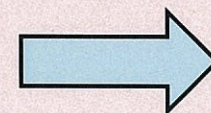
■工事施工状況■



【施工前】



【施工中】（護床ブロック復旧前）



【施工後】（護床ブロック復旧後）

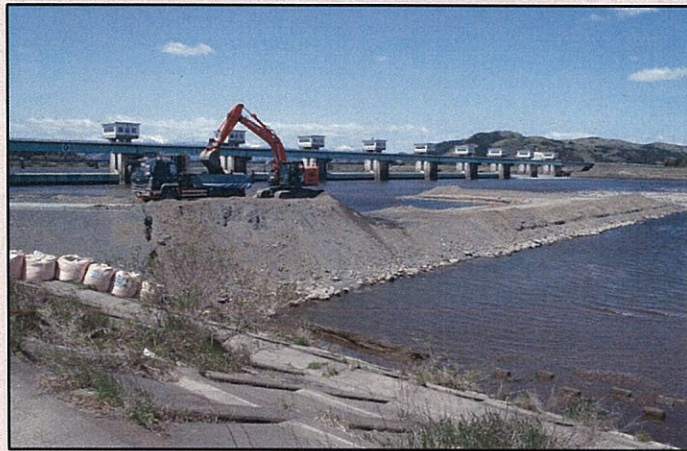
～護床工とは～

川の水が流れる道筋に設置される構造物で主に水門・堰など河川構造物の下流に造られます。護床工は、流水に接する川底の部分(河床)が低下・削られることを防止・安定を図るために設置されています。

護床ブロック設置施工工程は、①資・機材搬入搬出のための工事用道路を施工②止水するための矢板打込み(仮締切工)③水抜き後、被害を受けた護床ブロックの取壊し④盛土・捨石を敷く⑤遮水シートを敷き新たなブロックの据付けとなります。

9号ゲート護床工復旧工事では約850個のブロックが使用され、出水に負けない丈夫な護床工が完成しました。

■護床ブロック設置 施工工程■



【①工事用道路】



【②仮締切工(矢板打込)】



【③既設コンクリート取壊し】



【④盛土工(捨石)】



【⑤護床ブロック据付】



【護床ブロック設置 完成】